

# 7月

No.157

お父さん・お母さん・生徒さんへ・・・

## 山本学習塾からのお知らせ

R7年6月25日

夏休みがやってきます。山塾では今年も例年通り、夏期講習を実施します。塾生のみなさんが夢に近づけるよう、そして学力をしっかりと伸ばせるように、私たち講師も「今年も一緒に頑張ろう」と気合いを入れて準備中です。でも、主役はやっぱりみなさん一人ひとり。先生たちも全力でサポートしますので、一緒に気持ちを引き締めて、実りある夏にしていきましょう。

### ☆7月の予定☆

7/8 (火)～14 (月)：塾内テスト  
9月の英単語、漢字テストの範囲表を配布します。夏休みに少しずつ練習しておこう。  
7/21 (月) 海の日：休塾  
7/19 (土)：夏期講習開始

☆☆☆☆塾夏休みについて☆☆☆☆  
8月11 (月)～16 (土)です。

### 夏期講習スタート

夏期講習では1学期や前学年の復習を中心に、応用問題にも挑戦します。習ったことを復習できる時間は多くありません。部活が大変！わかります。でもそれを言い訳にしても成績は上がりませんよね。受験で比べられるのは、部活の結果ではなく勉強の結果だということを忘れずに。

### ★今村先生のつぶやき★

「自分の将来が見えない」「どうすればいいかわからない」そんな不安や悩みは誰しも持っています。そんなとき、ヒントになるのは“他の人の生き方”かもしれません。今回は人が歴史を、過去を学ぶ意味についてお話しします。

例えば、山の絵を上手に描けるのは、ふもとにいる人です。逆に、ふもとの風景を上手に描けるのは、山の上にいる人です。つまり、人は他人のことについては客観的に見られますが、自分自身のこととなると、自分の目ではなかなか正しく見えないものです。だからこそ、自分の将来が見えないときや、人生に行き詰まったとき、私たちは何を頼りに進めばよいのか分からなくなってしまうのです。

では、人生に悩んだとき、自分以外の誰かの人生を客観的に見たうえで、その進み方を考えてみてはどうでしょう。自分の人生は一度きりですが、人間が残してきた「人生の解答例」はたくさんあります。何事も解答例を見ながら問題を解くのと、何も見ないで問題を解くのとでは、その難しさに天と地ほどの差があります。だからこそ、他人の失敗や成功から、自分が「すべきこと」「すべきでないこと」を学んでいけば、人生の難易度はぐっと下がるはずですよ。

これこそが、「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」という言葉の意味です。(ピスマルクの言葉)

歴史に名を残してきた人たちは、まさに過去の他人の人生から多くを学び、それを自分の人生に生かすことで、大きな成功を得ているのです。歴史を学ばずには成功はありえません。

歴史上の偉人たちに限らず現代の成功者たちの大きな功績は、他人の経験を学び、自分の人生と照らし合わせた結果であり、それなしには成し得なかったものなのです。ここであなたがすべきことは、ふもとからさまざまな山(歴史)をよく観察し、よく理解したうえで、ゆっくりと確実に自分の山を登っていくことなのです。

「歴史は繰り返す」とよく言われます。世界の平和や国の繁栄の方法など、歴史から学べることは数多くあります。しかし、もっと視点を個人にあててみても、自分の人生について考えるときこそ、他人の人生から学ぶことが大切です。他人の生き方をヒントにして人生をイーザーモードにしたければ、歴史を学ぶべきだと思います。